

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 つわぶき児童発達支援センターやましろ

公表日 令和7年2月19日

利用児童数 55

回収数 31

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	3	0	3	①もう少し園庭などで遊ぶ時間も設けてほしい ②子供の日々の活動状況を見たことがないので、活動スペースについてはわからないとしか答えられないと思いました。いつも1階玄関で見ていた状況からは充実しているように思われるので、特に心配はしていません。	①児童発達支援センターでは小集団での支援プログラムに基づき、個別の発達支援計画による活動を行っております。活動の中で戸外遊び等の時間を設けることもありますが、発達支援の活動を主としておりますことをご理解願います。 ②次項【適切な支援の提供】をご参照ください。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24	2	1	4		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	1	0	5		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	1	0	5		
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	2	0	1	①部屋で活動しているときの様子がわからないので、動画などでみられると嬉しい。 ②日々どういことが行われているか知る機会がなく答えられません。特に心配はしてないですが。	①支援内容については「個別支援計画書」としてまとめており、面談やカンファレンスで直接説明等をさせていただいています。 ②日々の様子については連絡ノートや送迎時の対応、「ばななくみだより」でお伝えしているほか、写真販売サービス「そだちえ」でご覧いただけます。直接活動の様子を見ていただく機会として「親子ふれあいわくわくランド」も開催しています（令和6年度は12月に開催）。 今後は動画の活用も検討いたします。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	評価実施時点で未公表 令和6年度中に公表予定					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	5	0	1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	2	0	2		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	2	0	5		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	5	0	8		
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	21	3	1	6		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	2	0	2	①言葉では伝わらないこともあるので、日々の活動状況を見学する授業参観のような機会があればよいのではと思った。 ②連絡袋に説明文などなしに採戻パック、短冊など単品で入っていることがあり戸感します。	①「親子ふれあいわくわくランド」のほかに、参観の機会を設けることを検討いたします。 ②十分な説明なく物品を連絡袋に入れており申し訳ありませんでした。今後は口頭、説明文、連絡ノート、LINE等にて十分な説明のうえお渡しするようにします。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	3	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	6	2	4		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	1	2	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	4	1	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	5	1	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	4	1	2		
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	1	1	2			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	6	1	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	4	1	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	2	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	3	2	6	あまり心配はしていない。	毎月1回、併設のつわぶき子ども園やましろと合同で避難訓練を実施しています。 マニュアルの周知・説明が不十分な点について今後検討いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	3	0	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	3	2	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	2	0	5		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	26	5	0	0	①子供は日々通所を楽しんでいて、保護者の満足度も高いです。 ②いつもお世話になっています。楽しんで療育に行っているように思います。 ③支援計画書を見て、家でもできることを参考にさせてもらっています。 ④年配の先生に、子どものできないところを何度も言われ不快だった。課題があるから通わせているし、できていることにも目を向けてほしかった。 ⑤園庭は健常の子しか利用できないのでしょうか？もう少し天気の良い日は外でも活動する時間があってもいいように思った。 ⑥家で頑張って教えたことを「児発での療育の成果」と言われ残念だった。 ⑦早口で矢継ぎ早に話される先生が多く、情報処理のゆっくりな子に言葉が理解出来にくいように思った。 ⑧玄関にカスタマーハラスメントの張り紙は感じ悪いなと思った。	①②③ありがとうございます。 ④できないところが強調されるような伝え方をして申し訳ありません。支援の原則は、課題となる点を把握・確認しつつ、良い点・強みを生かすことです。保護者の方への説明においても、その原則に沿ってお伝えします。 ⑤【環境整備】の項をご覧ください。 ⑥保護者の方に残念な思いをさせてしまい申し訳ありません。今後は、さらにご家庭とセンターでの子どもさんの状況について密にやりとりをし、十分に相互に理解をしたうえで、子どもさんの発達の伸びを第一に考え協力して支援をしていけるようにします。 ⑦子どもさんが処理・理解しやすいように、話すときの速度に配慮が必要なおことはおっしゃるとおりです。職員内で確認、周知します。 ⑧カスタマーハラスメントは社会問題として大きく取り上げられるようになっていきます。厚生労働省はカスタマーハラスメント対策を企業に義務化する方向で検討しています。福祉事業者についても、カスタマーハラスメント対策の研修が社会福祉協議会や相談支援センターの主催で実施されています。 社会福祉法人つわぶきでは、センターのほか子ども園、クリニックも含め法人全体でカスタマーハラスメント対策についてホームページに掲載しています。玄関の掲示もこの一環です。 ご理解いただきますようお願いいたします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	3	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	4	0	0		